

上田染谷丘高等学校オーストラリア研修二日目（3/7）

語学研修参加生徒達は、2つの班に分かれて現地の公立高校に約2週間通うことになっています。今日は、それぞれの現地高校への最初の登校日でした。それぞれの高校での様子を報告します。

Deception Bay SHS

生徒が登校してくるとすぐにバディと対面しオリエンテーションが行われる教室に案内されました。教室では自己紹介から会話を広げていく生徒もいれば、なかなか言葉が出てこず視線も合わせられないほど緊張している生徒も。お互い探り探り会話を繋いでいくうちに少しずつ打ち解け始めました。その後バディが学校内を案内してくれましたが、平屋の校舎が



点在する学校のスタイルに驚いている様子でした。今日の授業はほとんどがコーディネーターでもある Sherry 先生が担当し、簡単な質問や会話が主でしたが、人前で発表する機会があまりない生徒たちには簡単ではなく、先生からは「とにかく大きい声で！」という声がよくかけられました。ホストファミリーのお迎えまでバディと話す生徒もあり、学校初日としてそれぞれの第一歩が踏み出せたのではないかと思います。

Ferny Grove SHS



ホストファミリーと一緒に元気に登校しました。スクールツアーでは、演劇やダンスなど日本では珍しい授業を見学し、影響を受けて一緒にダンスを踊る生徒も。現地の学生は皆とてもフレンドリーで、学校内ですれ違った時にも手を振ったり、日本語を知っている学生も多くいる

ため、色々な場面で「アリガト、アリガト」と挨拶をしてくれる生徒も多数いました。その後、バディが受けるクラスに参加。英語での授業を全て理解することは難しかったようですが、数学や化学など現地の授業を早速体験でき、興味深かそうでした。

ホームステイ初日は緊張もありながら、多くの生徒が優しく接してくれたことにホッとした様子でした。